

幸せのもの
もりだくさん

4時間笑えば、1年間みんな幸せ!

(愛と哀しみの果て) (アンタッチャブル) (クーニース) (ゴーストバスターズ)
ボラック+リンソン+ドナーの奇オトリオがビル・マーレーを主役に
卓抜なアイデアを駆使した心暖まる本年度最高の超傑作SF×コメディ!

製作費3500万ドル(約45億円)

世界同時公開!!



視覚率の鬼フランククロスは
IBCテレビ局の若きエリート社長
ある日、彼の夢に
3人の訪問者が現われるという
不思議な予告が……!?

ビル・マーレー
ネコゴーストバスターズ以来
初のコメディ出演!

3人のゴースト

ビル・マーレー SCROOGED ● 監督リチャード・ドナー ● 製作総指揮シドニー・ボラック ● 製作アート・リンソン パラマウント映画 DOLBY DIGITAL

UIP配給

皆の者、楽しい正月は余が与えよう。

ヒッチコック COMING TO AMERICA
ヒッチコック・ロビンソン ● 監督リチャード・ドナー ● 製作総指揮シドニー・ボラック ● 製作アート・リンソン パラマウント映画 DOLBY DIGITAL



エディ・マーフィー
星の王子
ニューヨークへ行く

ニューヨークは変身エディで花盛り!

星の王子 ニューヨークへ行く

●スタッフ
製作総指揮 ●マーク・リップスキイ
製作 ●ジョージ・フォルセイ・ジュニア
ロバート・ロ・ウォッチス
監督 ●ジョン・ランドリス
ストーリー ●エディ・マーフィ
脚本 ●デビッド・ジエフィールド
パトリック・W・ブラウステイン
美術 ●リチャード・マクドナルド
音楽 ●ナイル・ロジャース
撮影 ●ウディ・オーメンズ
特殊メイク ●リック・ペイカー
衣装デザイン ●デボラ・ナドウルマン

●キャスト
アキム王子 ●エディ・マーフィ
セミ ●アーセニオ・ホール
ザムタ国王 ●ジェームズ・アール・ジョーンズ
王妃 ●マジ・シンクレア
リサ・マクドウェル ●ジャリ・ヘッドリー
クレオ・マクドウェル ●ジョン・アモス

COMING TO AMERICA
パラマウント映画 UIP配給



3人のゴースト

●スタッフ
製作総指揮 ●シドニー・ポラック
(愛と哀しみの果て)
監督・製作 ●リチャード・ドナー
(スーパーマン、グーニーズ)
製作 ●アート・リンソン(アンタッチャブル)
メーキャップ ●トム・バーマン&パトリック・ドレーバンド・バーマン(未知との遭遇、キャプテンEO)

●キャスト
ビル・マーレー(ゴーストバスターズ)
カレン・アレイン(レイダース/失われたアーク)
ボブ・キャット・コールドウェル
(ボリスアカデミー2、3、4)
ロバート・ミッチャム(さらば愛しき女よ)

パラマウント映画 UIP配給 SCROOGED DD COLOR STEREO



真夜中12時 世界が眼を覚ます!

テレビ史で最も若いネットワークの社長、フランク・クロスは、このクリスマスを憎んでいる。と言うのも、この休暇中に高視聴率を上げるべく、番組の編成に苦心したんせはな訪問を受けるハメになった。一人は、彼を過去の旅に連れて行くタクシードライバー。一人は、右手に粗悪なかぎをつけたこんべいという妖精。そして、三人目は、彼にクリスマス休日の精神を教え込もうと奮すクロスだ。

このコメディはビル・マーレー主演、リチャード・ドナー監督、脚本をミッチ・グレイザー、マイケル・オドナヒューが担当した。製作は、ドナーとアート・リンソン。共演は、ケルン、ロバート・ミッチャムという豪華な顔ぶれに加え、数々の有名スターがゲスト出演している。

「サタデー・ナイト・ライブ」で全米の人気者になったビル・マーレー。タイム誌から「不真面目な喜劇の巨匠」と呼ばれ、ローリング・ストーンズ誌には、「常にすさまじい奇妙さになるかならないかの際どい所にいる愛すべきヒップスター(最先端男)」と評されている。その彼は、「三人のゴースト」での役について、こう説明している。「白黒映画をカラーにしようと考えたかなった自分、困惑するような男さ。リチャード・ドナー監督は、このフランク・クロス役を言う。「彼は、何事も真面目に受けとらずに生きてきた男。しかし、過去が彼に取りつき、クリスマスをした、金を儲けるためのひとつの機会にしか見ていない奴さ。」

【世界】ヤクザ男 フランクは、3人のゴ



エディの魅力大爆発! 今度も祝驚異のスーパーヒット!

エディが王子様!? プリンセスを探しに、大都会の ジャングルにニューヨークへ!

豊かな水と緑に囲まれた、アフリカへの美しい夢の王国、ザムタ。宮殿の大庭園には、ソウやキリンなど野性動物が群をなして放し飼いでいる。世界一幸せ者のアキム王子には、悩み事などひとつもない。まことにうらやましい優雅な生活の日々。が、突然結婚式がやって来た。「自分の花嫁は自分で選ぶ」というくちで、お調子者のセミと共に、ニューヨークへひとこ飛び。大金持ちだが、生活習慣も違うこの大都会は、2人にとってまるでよその星にきたよう。心が美しい花嫁をみつければ、庶民の生活にだけこむことから始めなければならない。狭いアパート暮らしと、就職活動。ところがやることなすことトンチンカン。はたして王子は、ステキなロマンチックな花を咲かせることができるのでしょうか?

エディが信じられない7人物に 大変身/面白さも7倍

あまりにも、ミコト、すぎるエディ・マーフィの変装ぶり、映画の撮影中、スタッフたちにもまったくわからない驚異の変身。それもそのはず、この特殊メイクを担当したのは、2度もアカデミー賞を受賞した第1級のメイク・アップアーティストのリック・ペイカー。同じランドリス監督の映画「狼男アメリカン」、マイケル・ジャクソンの「スリラー」のほか、数々の話題作を手掛けている。



さて、その腕をフルに発揮した変身メイク。今までになかったエディのキャラクターの面白さを十二分に引き出した7変化が、次から次へと現われる。①純真なアキム王子、②ハンバーガー・ショップの店員、③臨時ウエイター、④ハテナなストリート・ファッションのニューヨーク・ガイ、⑤口やかましい床屋のクラレンス、⑥いつも床屋に眠つぷしに来る白人の老人ソウル、⑦教会の募金活動で歌を唄う(という)ことは、生のエディの歌が聞ける。エンターテイナーのランドリス・ワトソン。あっと驚く7人の変身キャラ。その人物たちになりきっての役づくりでエディは、7倍も楽しませてくれる。

12月17(土)よりロードショー

シネマアポロン
西4南9(スガビル1F) 25-7282

◆特別優待割引券◆
●本券ご持参の方は、当日料金より
■一般 200円 ■高校以下 100円
を割引します。(1枚で3名様有効)